

InfoCage PCセキュリティ

# 統合型PCセキュリティソフトウェア

ユーザ認証、暗号化、操作制御、ポート制御、操作ログなどの対策機能を搭載し、統合的な情報漏えい対策を実現。

## 適用効果

### 情報漏えい対策に有効な機能を豊富に搭載

「ユーザ認証」「暗号化」「操作制御」「ポート制御」「操作ログの収集」などの機能を兼ね備えた、統合型PCセキュリティソフトウェアです。

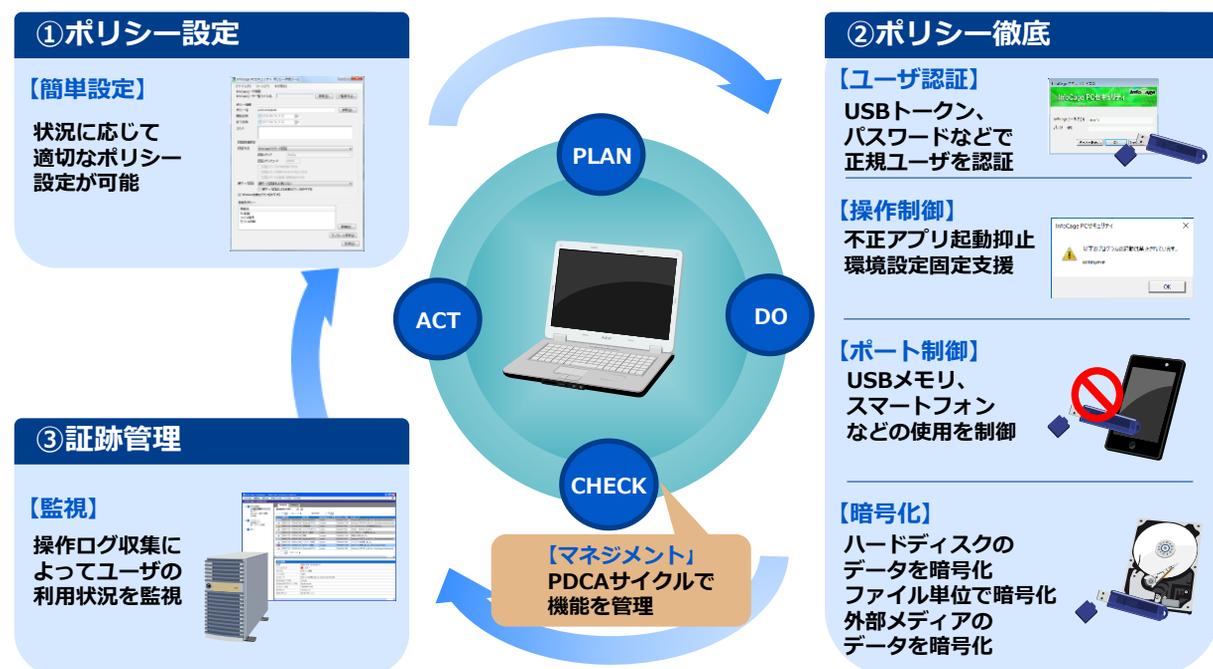
### 柔軟なポリシー設定で段階的な運用が可能

利用シーンに合わせた柔軟なセキュリティポリシーの設定ができ、ポリシーを徐々に強化することで段階的にセキュリティレベルを高めていく運用が可能です。

### 利用状況を監視し、継続的なポリシーの見直しが可能

ユーザの利用状況を、ログ収集機能でトレースすることにより、的確に把握できます。収集したログの分析結果をもとに、セキュリティポリシーを最適な状態へと見直すこともできます。

## イメージ



## 機能一覧

ユーザ認証	<ul style="list-style-type: none"> <li>USBトークンやUSBメモリなどの認証メディア、パスワードを利用したログイン認証でPCの不正利用を防止します。</li> <li>認証メディアの使用は「ログイン時のみ」「常時確認」「パスワード併用」など、必要に応じて負担のない方法を選べます。</li> <li>指ハイブリッド認証／顔認証 (NeoFaceMonitor) などの生体認証ソフトと連携が可能です。</li> <li>ユーザ認証機能を省略する運用も可能です。</li> </ul>
ポート制御	<ul style="list-style-type: none"> <li>USBデバイスの情報 (シリアル番号など) を利用したデバイスの個別制御が可能です。</li> <li>USBなどのポートや、CD/DVDなどのデバイス使用を制御することで、外部メディアやスマートフォンなどを介した情報流出を防止します。</li> <li>USBデバッグモード (Android) での接続やiTunes経由の接続を禁止することができます。</li> <li>Bluetoothの種別毎の制御、無線LANのアクセスポイントを制御することができます。</li> <li>共有フォルダなど、ネットワークドライブへのアクセスを制御することができます。</li> </ul>
PC操作制御	<ul style="list-style-type: none"> <li>Winnyやゲーム、機密情報を扱うプログラムなど、業務に必要なアプリケーションの起動を制限できます。</li> <li>ユーザにセキュリティポリシーの変更をさせないことで、セキュリティレベルを維持します。</li> </ul>
操作ログ収集	<ul style="list-style-type: none"> <li>定期的な監査やトラブルの原因解明、不正操作のチェックのために、ユーザの操作ログを収集し、証跡として管理できます。また、セキュリティポリシーの見直しにも有効です。</li> <li>MTP/PTPデバイスの操作ログも収集できます。</li> <li>収集したログは、Webブラウザ上で動作するログビューアを使用して、検索／閲覧することができます。</li> <li>端末1台構成でもログ管理ができる、スタンドアロン環境にも対応しています。</li> <li>共有フォルダ上のファイルのアクセスログや、アプリケーションのインストールログも収集できます。</li> <li>任意のログインイベント発生時に、メールで通知することができます。</li> <li>管理メディアを最後に使用した端末／ユーザの一覧を出力することができます。</li> <li>外部メディアに書き出されたファイルをサーバにバックアップすることができます。</li> <li>バックアップしたログデータをデータベースへリストアせずに検索・閲覧することができます。</li> </ul>
暗号化	<ul style="list-style-type: none"> <li>ディスク暗号化                             <ul style="list-style-type: none"> <li>ハードディスク内のデータの暗号化を行い、重要な情報を紛失・盗聴などから守ります。また、暗号化／復号処理は自動で行われるので、ユーザに意識させません。</li> <li>BitLocker利用時に暗号化状況を管理することで、管理者は脆弱なPCを監視できます。</li> </ul> </li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>ファイル暗号化                             <ul style="list-style-type: none"> <li>組織やグループごとに暗号鍵を作成し、鍵を持っているユーザだけが利用できる暗号化ファイルを作成できます。</li> <li>メールでの暗号化ファイル送付など、相手が同製品を持っていない場合には、パスワード入力による復号もできます。</li> <li>ポリシーによって暗号化フォルダを強制指定することができます。</li> </ul> </li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>外部メディア暗号化                             <ul style="list-style-type: none"> <li>USBメモリ、CD/DVD/BDなど、許可した外部メディアへの書き込み時に、データを強制的に暗号化します。</li> <li>許可されていない外部メディアの書き込み／読み込みを禁止することができます。</li> <li>異なるポリシーが設定された複数グループ間で、暗号化メディアの共有が可能です。</li> </ul> </li> </ul>
ポリシー配信	<ul style="list-style-type: none"> <li>PC単位、グループ単位にポリシーを配信し運用をサポートします。</li> <li>ポリシー配信コンソールより、適用中のポリシーの確認・更新や、適用状況を確認できます。</li> </ul>

## 製品構成

製品名	概要
InfoCage PCセキュリティメディアキット	InfoCage PCセキュリティのインストール媒体 (購入必須)
InfoCage PCセキュリティクライアントライセンス (1年間保守付)	ユーザ認証や暗号化などの情報漏えい対策を実施するためのクライアントライセンス
InfoCage PCセキュリティサーバOS向けライセンス (1年間保守付)	サーバOSでクライアント機能を利用するためのクライアントライセンス

●価格については、お問い合わせください。

## 動作環境

OS	利用者PC	管理者用PC	簡易ログサーバ	ポリシー配信サーバ
Microsoft Windows Server 2012	○	—	○	○
Microsoft Windows Server 2012 R2	○	—	○	○
Microsoft Windows Server 2016	○	—	○	○
Microsoft Windows Server 2019	○	—	○	○
Microsoft Windows Server 2022	○	—	○	○
Microsoft Windows 8.1*1	○	○	○*2	—
Microsoft Windows 10*1	○	○	○*2	—
Microsoft Windows 11	○	○	○*2	—

\*1：タブレットPCの動作もサポートします。

\*2：Windows 11、Windows 10およびWindows 8.1における簡易ログサーバの利用は、スタンドアロン環境での運用を想定しています。

- 簡易ログサーバを利用しない運用も可能です。
- 簡易ログサーバを利用する場合は、Microsoft SQL Serverが必要です。
- 最新の詳しい情報については、お問い合わせください。

お問い合わせは、下記へ

NEC ファーストコンタクトセンター  
ソフトウェアお問い合わせ窓口

TEL：0120(58)0595

受付時間：9:00～12:00 13:00～17:00 月曜日～金曜日 (祝日・NEC所定の休日を除く)

[https://jpn.nec.com/infocage/pc\\_security/](https://jpn.nec.com/infocage/pc_security/)

- 本カタログ中の社名、製品名は各社の商標または登録商標です。
- 本製品の輸出 (非住居者への提供等を含む) に際しては、外国為替及び外国貿易法等、関連する輸出管理法例等を正確の上、必要な手続きをお取りください。
- 不明な場合、または輸出許可等申請手続きにあたり資料等が必要な場合には、お買い上げの販売店またはお近くの弊社営業拠点にご相談ください。
- 本カタログに掲載された製品の色は、印刷の都合上、実際のものとは多少異なることがあります。また、改良のため予告なく形状、仕様を変更することがあります。